

検査できる遺伝子一覧

顔

遺伝子名	項目名	発症リスク・特徴など
ARMS2 CFH	 加齢黄斑変性	加齢黄斑変性の人によく見られる遺伝子多型を持っているかを調べます。加齢により、網膜の中心部である黄斑に障害が生じ、見ようとするところが見えにくくなる病気です。
CDKN2B-AS1 CDKN2B SIX1-SIX6 CDKN2B-AS1 RPL23P9 CDKN2B-AS1 TMCO1	 緑内障	眼圧や水晶体の機能に関与する遺伝子群を調べます。様々なタイプの緑内障のリスクが分かります。
MIR100HG(rs577948) MIR100HG(rs11218544)	 強度近視	強度近視の人によく見られる遺伝子多型を持っているかを調べます。強度近視のリスクが分かります。
PDGFRA SUCLG2	 角膜乱視	角膜乱視の人によく見られる遺伝子多型を持っているかを調べます。角膜乱視のリスクが分かります。
TYR SLC24A4	 目の色	メラニン色素の合成に関与する遺伝子群を調べます。遺伝的に目の色が明るくなる傾向にあるかが分かります。
ABCC11	 耳垢タイプ	耳垢が湿っているか、さらさらと乾燥しているか、耳垢のタイプが分かります。
OR11H7	 匂い感知度	嗅覚受容体に関与する遺伝子を調べます。遺伝的に嗅覚が敏感な傾向にあるかが分かります。
rs10427255	 光くしゃみ反射	光くしゃみ反射のリスクに関与する遺伝子を調べます。光くしゃみ反射とは急に明るいところに出てまぶしさを感じると、反射的にくしゃみが出る現象のことです。
HLA 11q13(rs2155219) 11q13(rs7927894) HLA-DQB1 - MTCO3P1 IL2	 花粉症	花粉症にかかりやすい人によく見られる遺伝子多型を持っているかを調べます。花粉症のリスクが分かります。

検査できる遺伝子一覧

頭部

遺伝子名	項目名	発症リスク・特徴など
HCRTR2	 群発頭痛	群発頭痛の人によく見られる遺伝子多型を持っているかを調べます。群発頭痛は、激しい頭痛が数週から数か月の期間にわたって1日に何回も出現するのが特徴です。
PRDM16 TRPM8 LRP1	 片頭痛	片頭痛の人によく見られる遺伝子多型を持っているかを調べます。片頭痛のリスクが分かります。
NINJ2 CYBA	 脳梗塞	神経の修復に関与する遺伝子などを調べます。脳梗塞のリスクが分かります。
RP11-889D3.1 MTUS2 NEDD4L FCHSD2 - P2RY2	 不眠症 (カフェイン誘導)	カフェインを摂取した際に寝つきが悪くなるかが分かります。関与する遺伝子の機能は一部を除き分かっていません。
NPSR1 rs949175 PARVA HTR2A	 睡眠時間	睡眠に関与する遺伝子を調べて、遺伝的に就寝時間が遅くなる傾向にあるかが分かります。
NRSN2 - TRIB3 CTC-430J12.2 KCTD2 FAM110C	 情報処理速度	知能テストなどの選択問題を行った際に、適切な選択肢を選ぶまでの時間が早い方がいます。思考速度に関与する遺伝子を調べます。能力を判定するものではありません。
MMP7 GRIK1 DNAH5 SAMD3 ARID1B MFSD6 GUCY1A2 NRCAM DLD NUAK1	 計算速度	計算速度に関与する遺伝子群を調べて、多型の個数から遺伝的に計算速度が速いかが分かります。能力を判定するものではありません。
KIBRA(WWC1)	 記憶力	記憶力が高い人によく見られる遺伝子多型を持っているかを調べます。遺伝的に記憶力が高い傾向にあるかが分かります。
CTLA4 ULBP6 HLA-DQA2 IL2RA	 円形脱毛症	免疫に関与する遺伝子群を調べます。円形脱毛症のリスクが分かります。
EDAR	 髪の毛の太さ	毛髪の形態形成に関与する遺伝子を調べます。遺伝的に髪が太くなる傾向にあるかが分かります。
TCHH	 髪の毛のカール	毛髪の形態形成に関与する遺伝子を調べます。遺伝的に髪がカールする傾向にあるかが分かります。

検査できる遺伝子一覧

身体

遺伝子名	項目名	発症リスク・特徴など
HLA PADI4	 リウマチ	リウマチの人によく見られる遺伝子多型を持っているかを調べます。手足をはじめとする全身の関節に激しい痛みや腫れを起こす病気です。
DVWA PTGS2 and PLA2G4A	 変形性関節症、骨関節炎	変形性関節症、骨関節炎の人によく見られる遺伝子多型を持っているかを調べます。関節(特に体重がかかる下半身)が変形したり炎症を起こす病気です。
CILP	 腰痛	軟骨の修復に関与する遺伝子を調べます。腰痛のリスクが分かります。
SLC2A9(rs1014290) SLC2A9(rs6449213) SLC2A9(rs737267) ABCG2	 痛風	尿酸の排出に関与する遺伝子群を調べます。痛風は尿酸の結晶が関節に沈着して起こる病気です。
BTBD9	 むずむず脚症候群	むずむず脚症候群のリスクに関与する遺伝子を調べます。「虫が這うような」と称されるような脚の痒みや痛みなどの症状を伴います。
ASIP (rs1015362) ASIP (rs4911414) IRF4 - EXOC2	 日焼け・そばかす	メラニン生成に関与する遺伝子群を調べます。日焼けのしやすさ、そばかすのできやすさが分かります。
FLG SPINK5 GPSM3(MHC region) OR10A3 - NLRP10 CCDC80 - CD200R1L CARD11 - RPL21P72 ZNF365 CYP24A1 - PFDN4	 アトピー性皮膚炎	主に免疫機能に関与する遺伝子群を調べます。アトピー性皮膚炎のリスクが分かります。
TPH2 NR3C1 (rs1866388) NR3C1 (rs6196) CRHR2	 慢性疲労症候群	神経伝達物質セロトニン生成に関与する遺伝子とストレス反応に関与する遺伝子群を調べます。慢性疲労症候群のリスクが分かります。
HMGA2	 身長	背の高い人によく見られる遺伝子多型を持っているかを調べます。遺伝的に背が伸びやすい傾向にあるかが分かります。
COMT(rs4633) COMT(rs4680)	 痛みに対する敏感性	ドーパミンの代謝に関与する遺伝子を調べます。βエンドルフィンの産生量に影響しており、痛身に対して敏感な体質なのかが分かります。
ACTN3	 速筋・遅筋の発達	筋肉繊維の形成に関与する遺伝子を調べます。遺伝的な自分の筋肉タイプが持久力系向きなのかパワー系向きなのかが分かります。
RPL26P25 - SMARCE1P4 INHBB - GLI2 RALB - INHBB ZNF365 AREG - BTC	 胸の大きさ	バストの発育に関与する遺伝子群を調べて、遺伝的にバストが大きくなる傾向にあるかが分かります。女性のみ対象です。

検査できる遺伝子一覧

内臓

遺伝子名	項目名	発症リスク・特徴など
SORBS1 LMNA TCF7L2 PPARG IGF2BP2 HHEX CDKAL1 SLC30A8 WFS1 CDKN2A/B KCNQ1 UCP2	 2型糖尿病	主にインスリン分泌などの膵臓機能に関与する遺伝子群、糖質の代謝に関与する遺伝子群を調べます。糖尿病のリスクが分かります。
ADRB3	 胆石	胆石の人によく見られる遺伝子多型を持っているかを調べます。胆石のリスクが分かります。
CDKN2B-AS	 心筋梗塞	心筋梗塞の人によく見られる遺伝子多型を持っているかを調べます。心筋梗塞のリスクが分かります。
TNPO3 IL12RB2	 原発性胆汁性肝硬変	原発性胆汁性肝硬変の人によく見られる遺伝子多型を持っているかを調べます。胆管が破壊されて胆汁が肝臓へ逆流し、肝硬変を起こす病気です。
UMOD	 尿路結石症	尿路系でカルシウム沈着を防ぐ働きをもつ遺伝子を調べます。尿路結石症のリスクが分かります。
ABCG8 LDLR SORT1	 LDLコレステロールレベル	悪玉コレステロール(LDL)の代謝に関与している遺伝子群を調べます。遺伝的に血中のLDL濃度が高い傾向にあるかが分かります。
APOA5	 脂肪摂取と心筋梗塞の関連	中性脂肪の分解に関与する遺伝子を調べます。中性脂肪が高くなる傾向にある方は心筋梗塞のリスクも高くなります。
IGL 2p14 TF	 貧血傾向	血液中で鉄輸送に関わる遺伝子群を調べます。遺伝的に鉄が欠乏しやすい体質なのか分かります。
ABO (rs505922) ABO (rs495828) NME7 ABO FGA - FGG F11	 静脈血栓症	血液凝固に関与する遺伝子群や血液型遺伝子を調べます。静脈血栓症のリスクが分かります。
BICD1 CSMD1 AC006320.2 ADARB2 RPL23P11 - PARD3 HPRTP2 - RPL19P11	 肺気腫	肺気腫の人によく見られる遺伝子多型を持っているかを調べます。肺気腫のリスクが分かります。
APOA5 GCKR LPL APOB	 高トリグリセリド血症	糖や脂質の代謝に関与する遺伝子群を調べます。高トリグリセリド血症のリスクが分かります。
PSCA ABO	 十二指腸潰瘍	胃と小腸の粘膜に関与する遺伝子や血液型遺伝子を調べます。十二指腸潰瘍のリスクが分かります。
RGS14 - SLC34A1 - PFN3 - F12 INMT - FAM188B - AQP1 DGKH UMOD	 腎結石	腎臓の機能に関与する遺伝子群を調べます。腎結石のリスクが分かります。
IL12RB1 GSDMB CHI3L1 IL13	 鼻炎・アレルギー・喘息	免疫・炎症に関与する遺伝子を調べます。特にアレルギーや喘息のリスクが分かります。

検査できる遺伝子一覧

栄養

遺伝子名	項目名	発症リスク・特徴など
RBP4 TTR - B4GALT6	 血液中の ビタミンA 濃度	血液中のビタミンA濃度に影響を及ぼす遺伝子群を調べます。遺伝的にビタミンA濃度がやや高くなる傾向なのか、やや低くなる傾向なのかが分かります。
FUT2 FUT6 MS4A3 CLYBL	 血液中の ビタミンB ¹² 濃度	血液中のビタミンB ₁₂ 濃度に影響を及ぼす遺伝子群を調べます。遺伝的にビタミンB ₁₂ 濃度がやや高くなる傾向なのか、やや低くなる傾向なのかが分かります。
GC NADSYN1 CYP2R1	 血液中の ビタミンD 濃度	血液中のビタミンD濃度に影響を及ぼす遺伝子群を調べます。遺伝的にビタミンD濃度がやや高くなる傾向なのか、やや低くなる傾向なのかが分かります。
ZNF259 CYP4F2 SCARB1	 血液中の ビタミンE 濃度	血液中のビタミンE濃度に影響を及ぼす遺伝子群を調べます。遺伝的にビタミンE濃度がやや高くなる傾向なのか、やや低くなる傾向なのかが分かります。
NBPF3 - ALPL CASR - CCDC58 ITPR3 - LEMD2 -MLN PDE7B FGF6 - RAD51AP1 - FGF23c	 血液中の リン濃度	血液中のリン濃度に影響を及ぼす遺伝子群を調べます。遺伝的にリン濃度がやや高くなる傾向なのか、やや低くなる傾向なのかが分かります。
TFR2 TMPRSS6 HFE	 血液中の 鉄分濃度	血液中の鉄分濃度に影響を及ぼす遺伝子群を調べます。遺伝的に鉄分濃度がやや高くなる傾向なのか、やや低くなる傾向なのかが分かります。
MUC1 SHROOM3 MPPED2 - DCDC5 PRMT7	 血液中の マグネシウム イオン濃度	血液中のマグネシウムイオン濃度に影響を及ぼす遺伝子群を調べます。遺伝的にマグネシウムイオン濃度がやや高くなる傾向なのか、やや低くなる傾向なのかが分かります。
CASR(rs17251221) CASR(rs1801725)	 血液中の カルシウム イオン濃度	血液中のカルシウムイオン濃度に影響を及ぼす遺伝子群を調べます。遺伝的にカルシウムイオン濃度がやや高くなる傾向なのか、やや低くなる傾向なのかが分かります。
MTHFR CPS1	 血液中の ホモシス 테인濃度	血液中のホモシステイン濃度に影響を及ぼす遺伝子群を調べます。遺伝的にホモシステイン濃度がやや高くなる傾向なのか、やや低くなる傾向なのかが分かります。
SLC2A9(rs734553) SLC2A9(rs16890979) ABCG2 SLC17A1 SLC22A11 SLC22A12 SLC16A9 GCKR LRR16A PDZK1	 血液中の 尿酸濃度	尿酸排泄に関する遺伝子群を調べます。遺伝的に尿酸濃度がやや高くなる傾向なのか、やや低くなる傾向なのかが分かります。

検査できる遺伝子一覧

	遺伝子名	項目名	発症リスク・特徴など
代謝系	GPX1	 解毒	活性酸素種の処理に関与する遺伝子を調べます。遺伝的に解毒能力が強い傾向にあるかが分かります。
	LCT,MCM6	 乳糖不耐性	乳糖の代謝に関与する遺伝子を調べます。遺伝子の影響で乳糖の分解が苦手な傾向なのかが分かります。
	ALDH2	 アルコール	アルコール代謝の中間産物である、毒性を持つアセトアルデヒドを分解し無毒化する機能に関与する遺伝子を調べます。アルコールの代謝が早い体質かそうでないかが分かります。
	CYP1A2	 カフェイン代謝	カフェインの代謝に関与する遺伝子を調べます。カフェイン入りの飲み物が体質に与える影響が大きいかが分かります。
	CHRNA3 RPSAP64 - RPL23AP12 CTNNA3	 ニコチン依存症	ニコチンの反応性や代謝などに関与する遺伝子群を調べます。ニコチン依存症、タバコの本数が増える傾向にあるかが分かります。
その他	NQO1	 疲労	体内のエネルギーを燃焼するユビキノン(コエンザイムQ10)の産生に関与する遺伝子を調べます。遺伝的に疲労がたまりやすい体質なのかが分かります。
	mEPHX1	 炎症	炎症物質が体内で炎症を引き起こしやすいかを調べます。
	TNF- α	 免疫	免疫に関与する遺伝子を調べます。遺伝的に免疫力が強い傾向にあるかが分かります。
	FOXO3 Mitochondria	 長寿・寿命	寿命に関与する遺伝子群を調べます。主に男性を対象としている遺伝子群で、遺伝的に長寿傾向なのかが分かります。
	RUFY1 LOC339894 ELL2P2 - R3HDM2P1 DLGAP1-ASS - PPIAP14 RPL18P7 - TRPS1 SEMA6D SHC4	 過食症	過食症の人によく見られる遺伝子多型を持っているかを調べます。過食症のリスクが分かります。
	DRD2(ANKK1)	 危険回避	神経伝達物質の一種であるドーパミンの受容体遺伝子を調べます。遺伝的な危険回避に対する傾向が分かります。
	ADRA2A	 甘み摂取傾向	アドレナリンを受け取り、血糖値を上昇させる機能に関わる遺伝子を調べます。甘いものの消費が多い傾向にあるかが分かります。
	TAS2R38	 苦み感知度	苦み成分の感知に関する遺伝子を調べます。苦味に敏感なのかが分かります。
	ADORA2A	 カフェイン過敏症	カフェインに敏感かどうかに関与する遺伝子を調べます。カフェイン入りの飲み物が自分の体質に合っているかが分かります。